

# FineCut接続ガイド

## <Mac用>

シリアル接続編

**MacOS10.7.5~10.11、 macOS10.12~10.15**

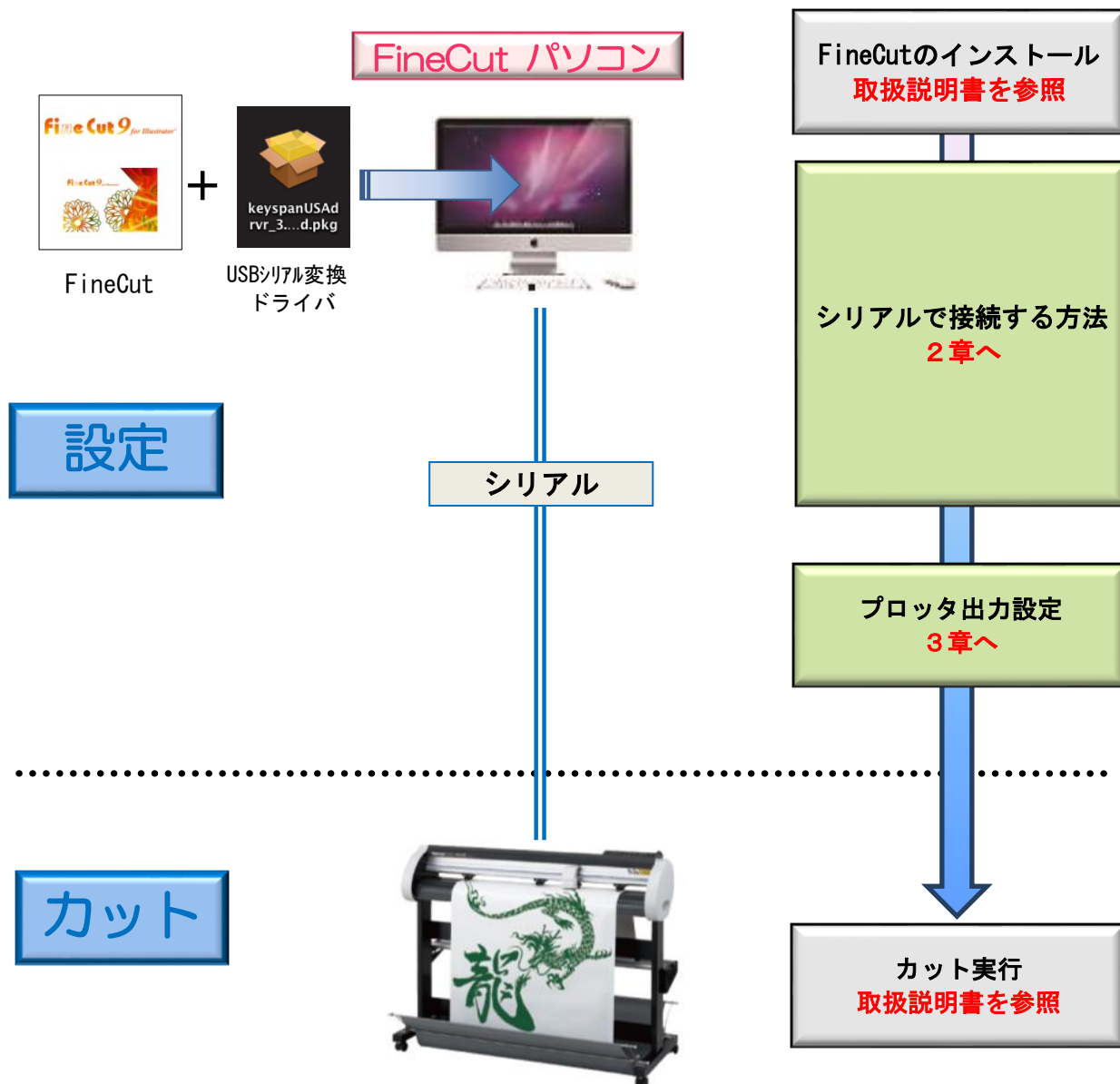


# 目次

1章 インストールからカットするまでの流れ	3
2章 プロッタとシリアルで接続する方法	
2-1. USB シリアル変換アダプタのインストール方法	5
2-2. プロッタ設定の確認方法	8
2-3. FineCut の設定方法	11
2-4. 接続テストの方法	13
2-5. 設定できない場合	15
3章 データをカットする方法	
3-1. データをカットする方法	175

Adobe、Illustrator およびPostScript は、アドビシステムズ社の商標です。  
Apple、Macintosh、Mac OS、Mac OSX は、Apple Inc. の登録商標です。  
その他、本書に記載されている会社名、および商品名は、各社の商標または登録商標です。

# 1章. インストールからカットするまでの流れ



作ったデータをカットするには、以下の設定を行なう必要があります。

①接続用ドライバのインストール

プロッタへデータ出力するために、シリアル接続用のUSBシリアル変換アダプタドライバをインストールして、通信条件の設定に必要なポートの選択をできるようにします。

②FineCutの通信条件を設定

FineCutで、プロッタにデータ出力するための通信条件を設定することで、プロッタへカッティングデータを出力することができます。

## 2章. プロッタとシリアルで接続する方法

### 以下の STEP で設定します

**STEP1** : USB シリアル変換アダプタドライバのインストール (シリアルポート)

**STEP2** : プロッタ側に設定されているコマンドと通信条件を確認

**STEP3** : FineCut で使用機種、コマンド、通信条件、使用ポートを設定

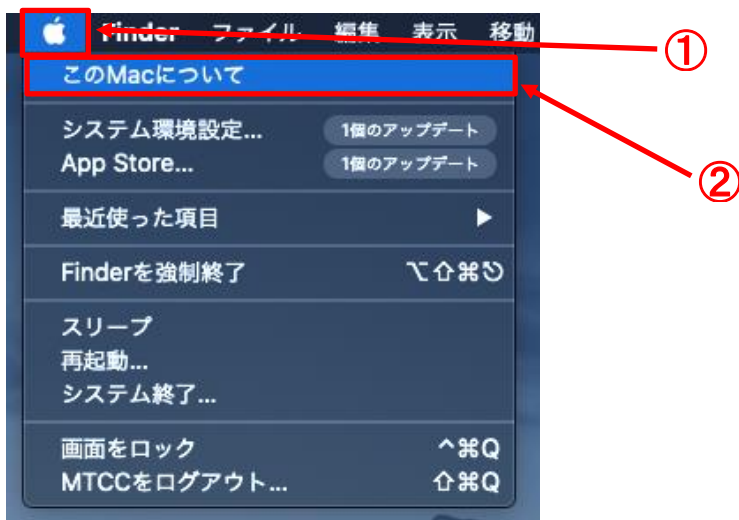


※USB シリアル変換アダプタは、左写真のような形状をしています。  
 パソコンとシリアルケーブルの間に接続します。  
 シリアルケーブルは、「DOS/V 用シリアルケーブル」(RSC-32-05)を  
 お使いください。

## 2-1. USB シリアル変換アダプタドライバのインストール方法

※インストールを行なう前に、Mac のバージョンを確認してください。

アップルメニューから、「このMacについて」をクリックします。



MacOS のバージョンを確認します。



※macOS11 をお使いの場合は、ドライバが対応していないためシリアルでの接続に対応しません。  
シリアル以外の接続が可能なプロッタをお使いの場合は、そちらの接続を検討ください。

## <重要> パソコンから、USB シリアル変換アダプタを抜いた状態で行なってください。

※最新ドライバのダウンロードは、[TrippLite 社 WEB サイト](#)から行ないます。  
お使いの MacOS のバージョンに対応しているドライバをダウンロードしてください。

SOFTWARE, FIRMWARE & DRIVERS

- USA-19HS Driver (Windows 2000, XP, 2003 Server & Vista)
- USA-19HS Driver (Mac OS X 10.7 to 10.8.x)**
- USA-19HS Driver (Mac OS X 10.6)
- USA-19HS Driver (Windows Server 2012)
- USA-19HS Driver (Windows 7, 8 and 10, Windows 2008 Server R2)
- USA-19HS Driver (Mac OS X 10.9 to 10.11)**
- USA-19HS Driver (Mac OS X 10.12 to 10.15.x)**

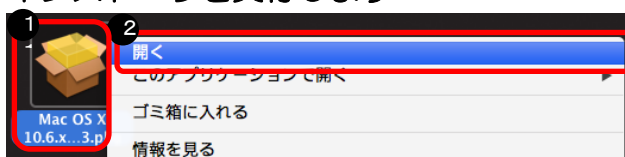
MacOS10.7~10.8 をお使いの場合

MacOS10.9~10.11 をお使いの場合

MacOS10.12~10.15 をお使いの場合

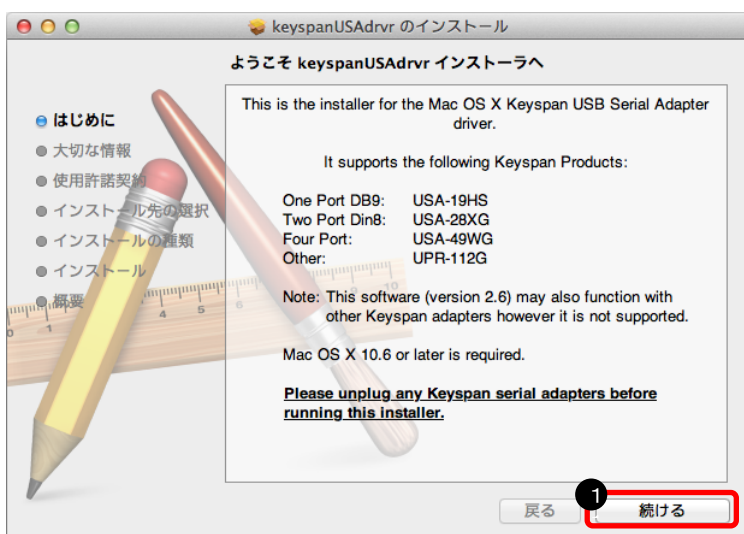
※ドライバダウンロードページの左側下方に掲載されています

### ① インストーラを実行します



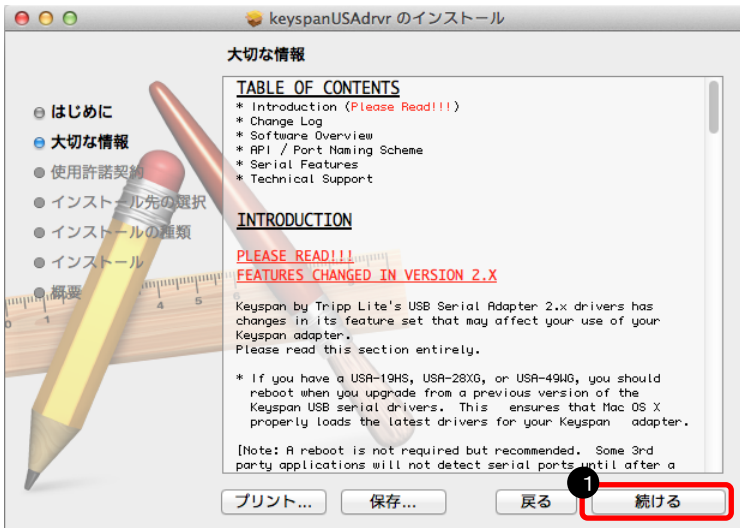
- Control キーを押しながら インストーラアイコンをクリック
- 「開く」をクリック

### ② インストーラが起動します



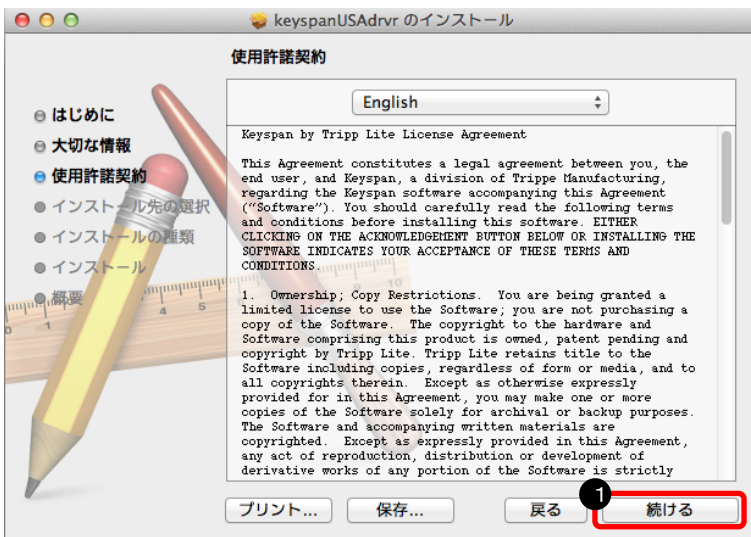
- 「続ける」をクリック

### ③ 「大切な情報」が表示されます



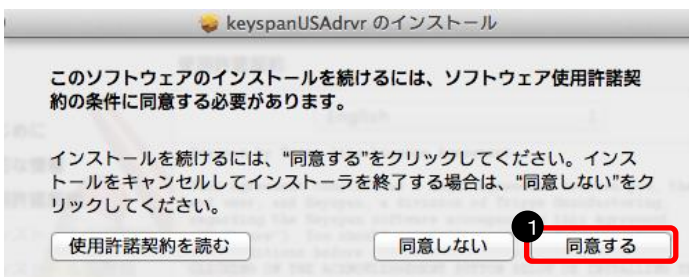
① 「続ける」をクリック

### ④ ソフトウェア使用許諾が表示されます



① 「続ける」をクリック

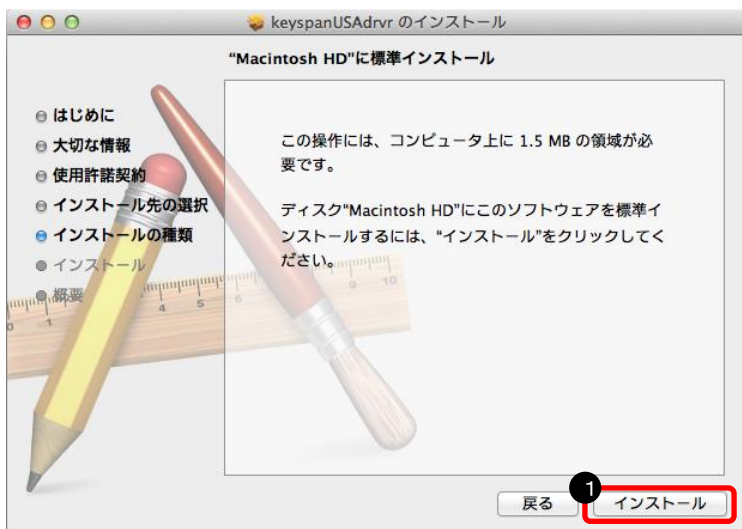
### ⑤ ソフトウェア使用許諾同意文が表示されます



① 「同意する」をクリック

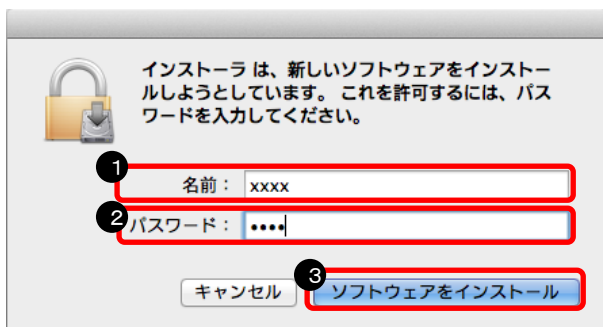


## ⑥ インストール情報が表示されます



① 「インストール」をクリック

## ⑦ 名前とパスワードを入力します



- ① Mac に設定した名前を入力
- ② Mac に設定したパスワードを入力
- ③ 「ソフトウェアをインストール」をクリック

※入力後に、ソフトウェアをブロックする旨のダイアログが表示された場合は、「承認」ボタンをクリックして続けます。

## ⑧ インストールが完了します



① 「閉じる」をクリック

## ⑨ Mac を再起動します

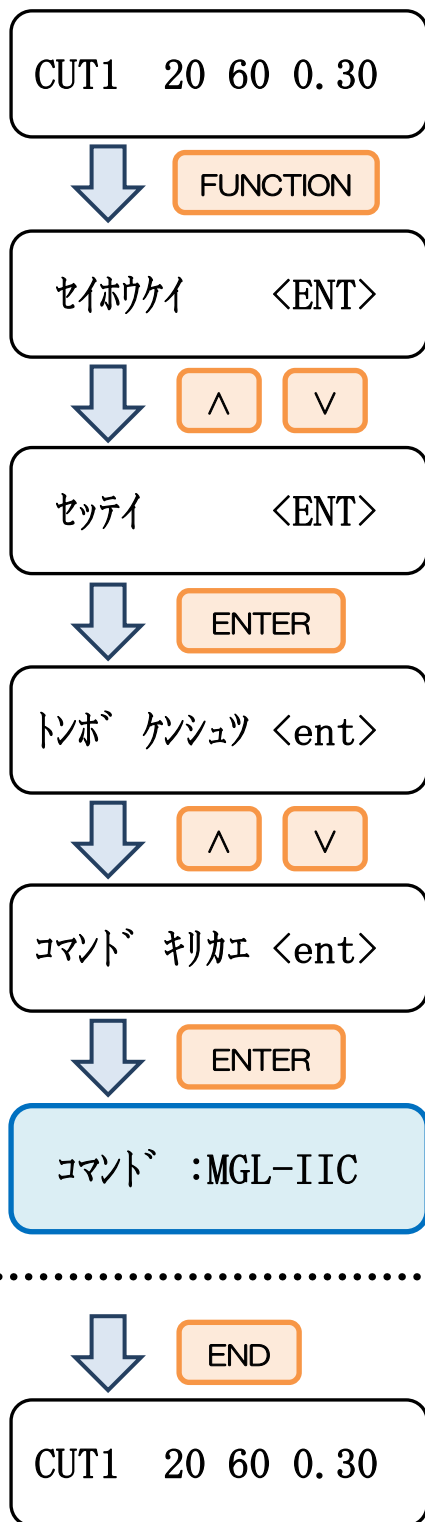
以上で、USB シリアル変換アダプタドライバのインストールが完了しました。



## 2-2. プロッタ設定の確認方法

※CG-FXII シリーズの画面イメージで記載しています。

・プロッタに設定されているコマンドの確認



① シートを外した状態でプロッタの電源を入れる。ローカルモードになったら FUNCTION キーを押す

★既に電源を入れていた場合  
END キーを何度か押して、ローカルモードにします

② ^Vキーで「セッテイ」メニューを選択

③ ENTER キーを押す

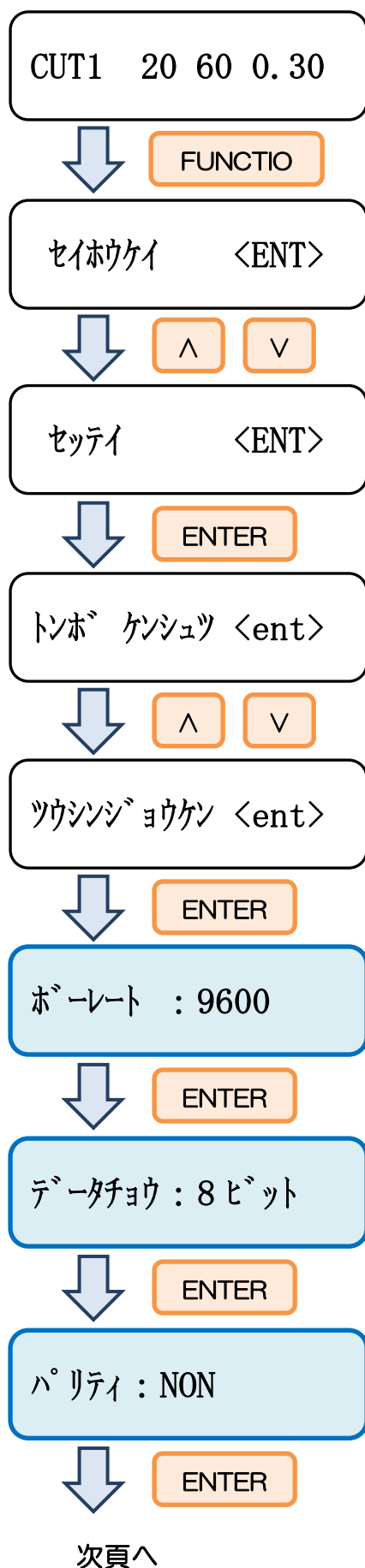
④ ^Vキーで「コマンドキリカエ」メニューを選択

⑤ ENTER キーを押す

⑥ 設定されているコマンドを確認  
※推奨は “MGL-IIC” です

⑦ END キーを数回押すとローカルモードに戻る

・通信条件の確認



①シートを外した状態でプロッタの電源を入れる。ローカルモードになったらFUNCTIONキーを押す

★既に電源を入れていた場合  
ENDキーを何度か押して、ローカルモードにします

②^Vキーで「セッテイ」メニューを選択

③ENTERキーを押す

④^Vキーで「ツウシンジヨウケン」メニューを選択

⑤ENTERキーを押す

⑥設定されている以下の項目を確認

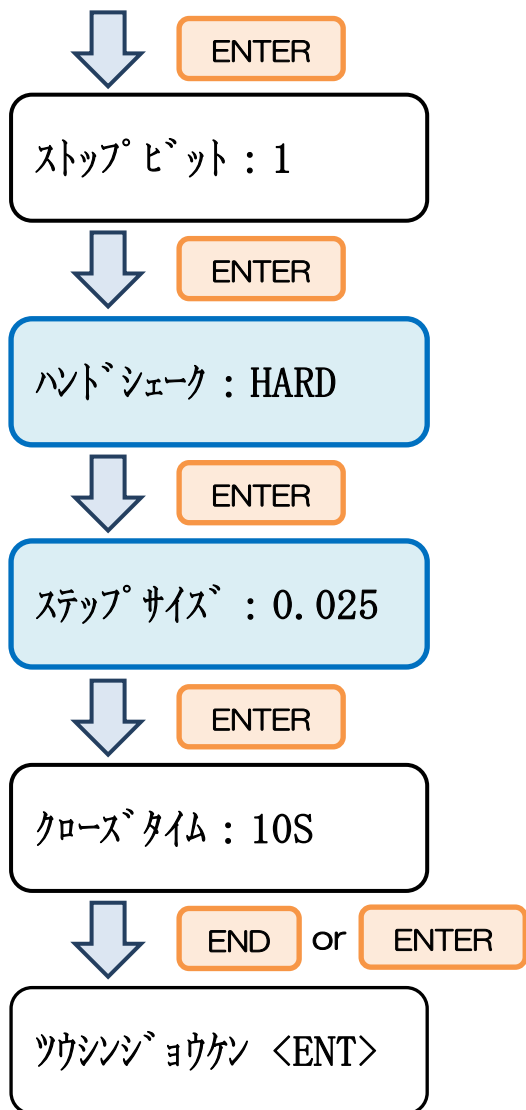
- ・ボーレート
- ・データチョウ
- ・パリティ
- ・ハンドシェーク
- ・ステップサイズ

※設定の推奨値はデフォルト値です

※項目切り替えはENTERキーを押す

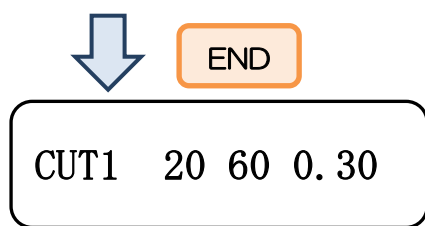
※NON = なし

前頁から



※HARD = ハードワイヤー

⑦END or ENTER キーを押す



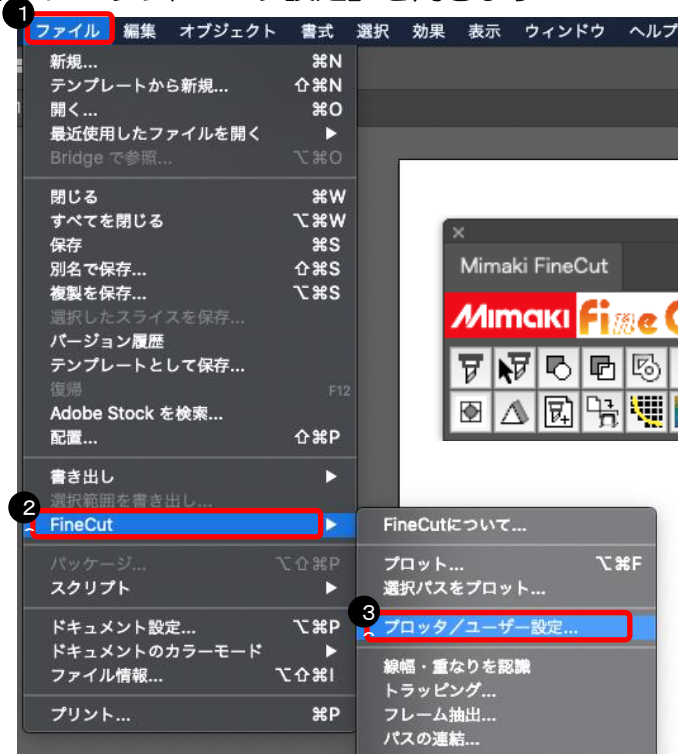
⑧END キーを数回押すとローカルモードに戻る

## 2-3. FineCut の設定方法

① プロッタの電源が切れている状態でパソコンとプロッタを接続します  
USB シリアル変換アダプタを介して、シリアルケーブルで接続します。

② プロッタの電源を入れます

③ 「プロッタ/ユーザ設定」を開きます



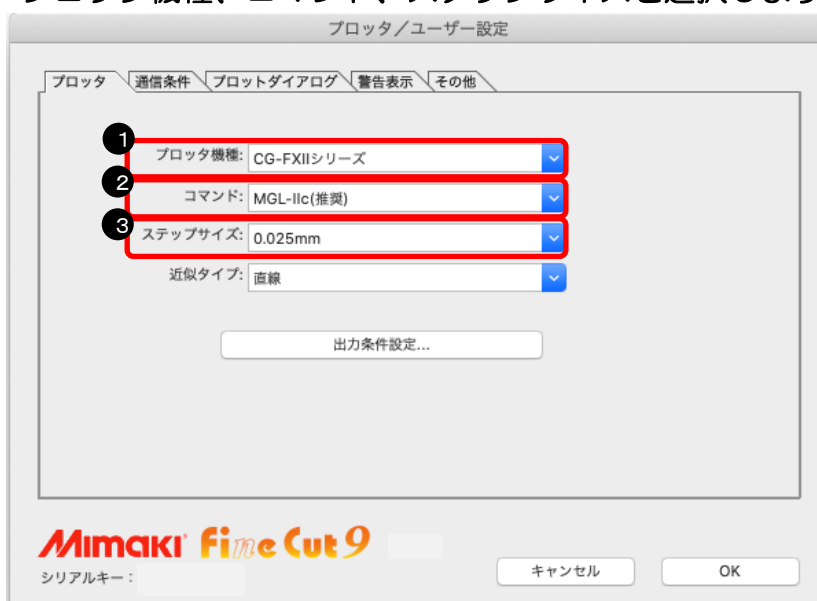
① 「ファイル」をクリック

② 「FineCut」をクリック

③ 「プロッタ/ユーザ設定」をクリック

FineCut ツールバーの「プロッタ/ユーザ設定」アイコンをクリックしても、同じ操作ができます。

④ プロッタ機種、コマンド、ステップサイズを選択します



① プロッタ機種を選択

② コマンドを選択  
※9 ページで確認したコマンド  
を選択する

③ ステップサイズを選択  
※11 ページで確認したステ  
ップサイズを選択する

## ⑤ ポートを選択します



- ① 「通信条件」をクリック
- ② 「シリアル」を選択
- ③ 「KeySerial1」を選択

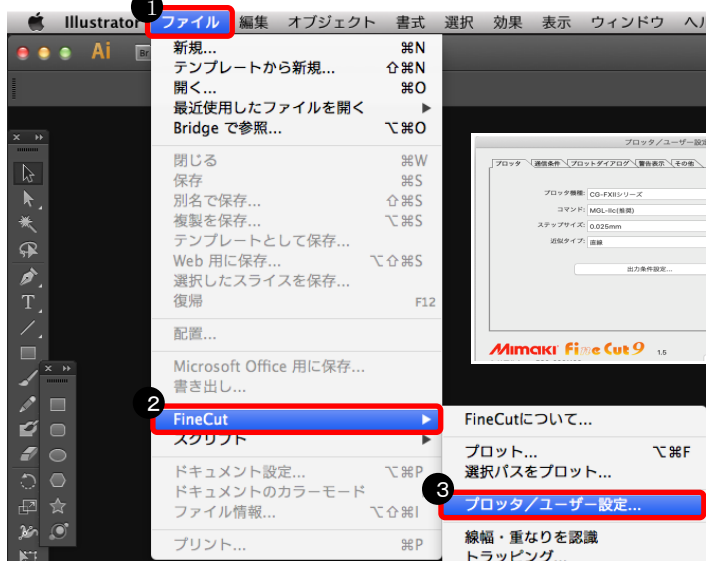
## ⑥ 通信パラメータを設定します



- ① 「通信速度」の値を選択  
※10 ページで確認したボーレートを選択する
- ② 「データ長」の値を選択  
※10 ページで確認したデータチャイプを選択する
- ③ 「パリティ」の値を選択  
※10 ページで確認したパリティを選択する
- ④ 「ハンドシェイク」の値を選択  
※11 ページで確認したハンドシェイクを選択する
- ⑤ 「OK」をクリック

以上で、FineCut の設定が完了しました。

① 「プロッタ/ユーザ設定」を開きます



- ① 「ファイル」をクリック
- ② 「FineCut」をクリック
- ③ 「プロッタ/ユーザ設定」をクリック

FineCut ツールバーの「プロッタ/ユーザ設定」アイコンをクリックしても、同じ操作ができます。

② 「接続テスト」画面を開きます



- ① 「通信条件」をクリック
- ② 「接続テスト」をクリック

### ③ 接続テストを実行します

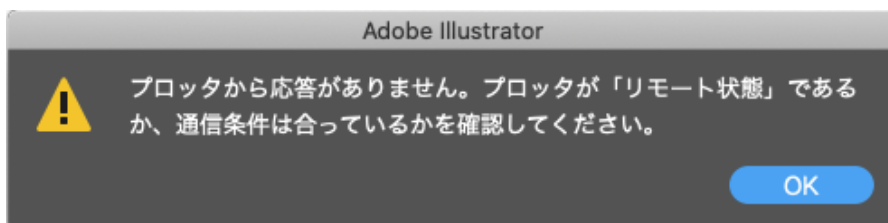


- ① プロッタ本体をリモート状態にします
- ② 「OK」をクリック

下記のように表示されれば、問題なく接続できます。



下記のように表示された場合は、12 ページからの設定を再度見直してください。



以上で、接続テストは終了です。



## 2-5. 設定できない場合

※13 ページの⑤でシリアルポート名に「ポートが見つかりません」と表示された場合は、以下を確認して下さい

※重要：macOS10.15 を使用している場合、本対処方法では対応できません。

[「KeySpan USB 変換アダプターが認識しない場合の対処法について」](#)の、

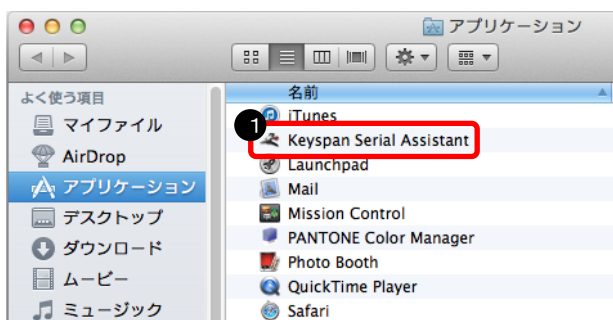
「2. KeySpan USB 変換アダプター認識方法」手順3からの対処手順を実施してください。

### ① アプリケーションを開きます



- ① Finder メニューバーの「移動」をクリック
- ② 「アプリケーション」をクリック

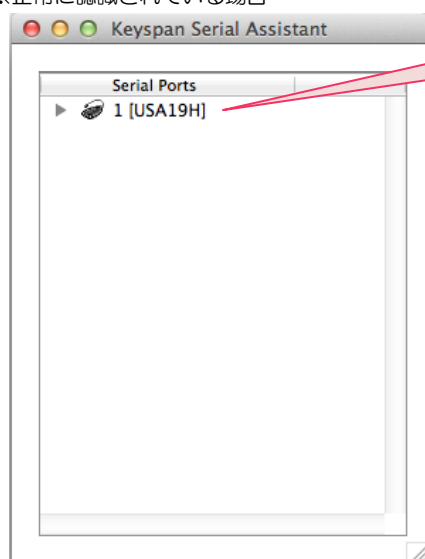
### ② Keyspan Serial Assistant を開きます



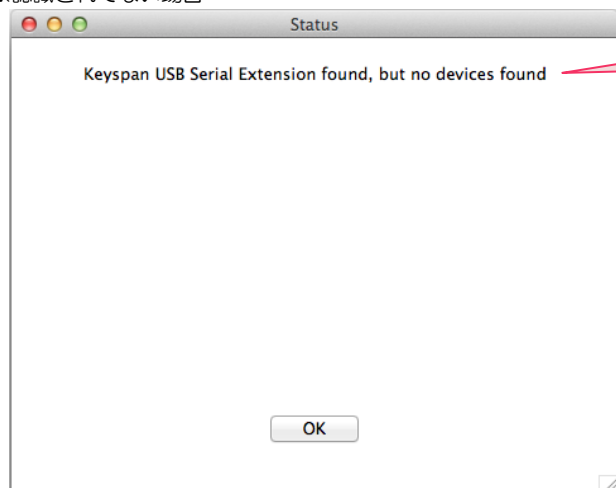
- ① 「Keyspan Serial Assistant」をダブルクリック

### ③ USB シリアル変換アダプタが認識されているか確認します

※正常に認識されている場合



USB シリアル変換アダプタの名前が表示されている



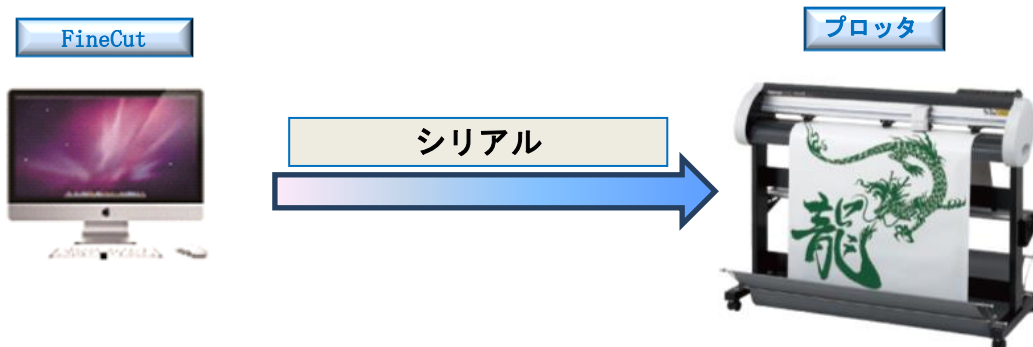
USB シリアル変換アダプタが認識されない場合は、以下を確認して下さい

- USB シリアル変換アダプタを挿し直す
- USB シリアル変換アダプタを挿す USB コネクタの場所を変える
- Mac を再起動する

## 3章. データをカットする方法

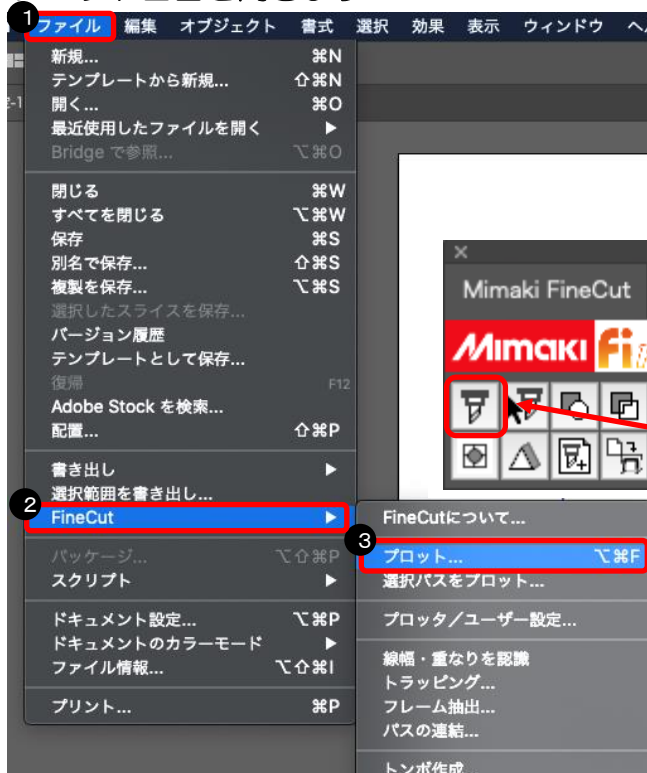
### 以下の STEP で設定します

#### STEP1 : FineCut からカットする



### 3-1. FineCut からカットする方法

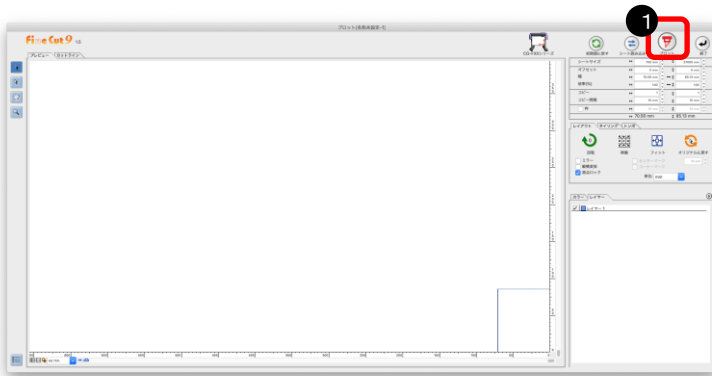
- ① カuttingプロッタ本体にシートをセットします  
※操作方法は、お使いのプロッタのマニュアルで、ご確認ください
- ② プロッタをリモート状態（オンライン状態）にします  
※操作方法は、お使いのプロッタのマニュアルで、ご確認ください
- ③ プロット画面を開きます



- ① イラストレータの「ファイル」メニューをクリック
- ② 「FineCut」をクリック
- ③ 「プロット」をクリック

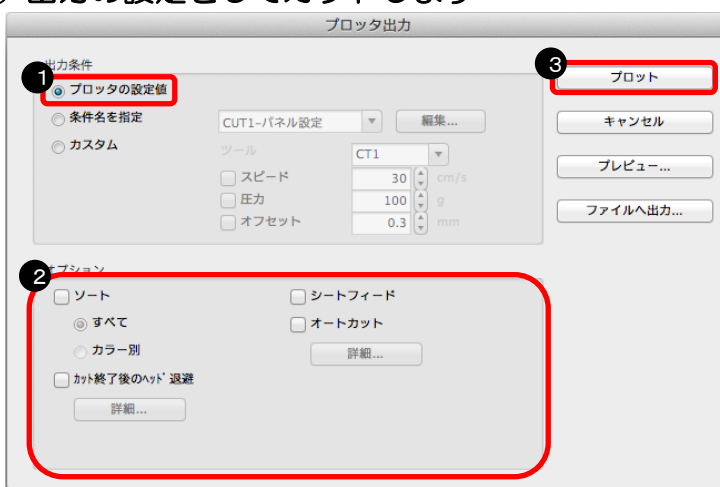
FineCut ツールバーの「プロット」アイコンをクリックしても、同じ操作ができます。

④ 「プロッタ出力」画面を開きます



① 「プロット」をクリック

⑤ 出力の設定をしてカットします



① 「プロッタの設定値」をクリック

② 「オプション」部分のチェックを全て外す (必要に応じて選択)

③ 「プロット」をクリック

⑥ カット結果



**カット完了！！**

資料内容を確認しても解決しない場合、またはご不明な点がございましたら  
ミマキエンジニアリング テクニカルコールセンターまで、ご連絡下さい。

株式会社ミマキエンジニアリング  
テクニカルコールセンター



**0120-106-114**

※携帯・PHSからでもご利用になれます。

受付時間 9:00~17:00  
(但し、土曜・日曜・祝日及び年末年始の休業日を除きます)